



かだってたんせ



令和元年11月15日発行

～大雄支えあいネットの取り組みより～

大雄支えあいネット通信「かだってたんせ」も、今回で第3号の発行となりました。

これまでは、居場所やサロン活動等を紹介し、人と人とのつながりと支えあう事の大切さなどの情報を発信してきましたが、今後は大雄地域に昔から伝わる伝承行事や町内会、隣組、愛好会、個々のつながり等の活動も紹介していきたいと思っております。

これらの活動は、大雄支えあいネットが目標としている『誰もが安心して暮らせる地域づくり』のヒントになるものと考えています。

これからも居場所や支えあい活動を紹介してまいりますので、みなさんの地域の情報提供をお願いいたします。

～大雄地区福祉協力委員会よりお知らせ～

地域の交流事業を応援します！

大雄地区福祉協力委員会では、今年度から地域の福祉活動を応援する『地域福祉活動応援事業』を新規事業として実施することになりました。

◎申請方法は？

事業の実施2週間前に申請書の提出が必要です。

◎助成金は？

年度内1地区1回まで
7,000円以内

◎内容は？

町内会や集落等で行う福祉活動費の一部を助成します。
例) 年1回の交流会を開催！

◎どこに相談すればいいの？

大雄福祉センターにお問合せください。



◎大雄支えあいネット（事務局）

横手市社会福祉協議会 大雄福祉センター内 電話：52-3311
◎横手市まちづくり推進部 大雄市民サービス課 電話：52-3905



新町スマイルボウリング同好会

<今回助成金を頂きました！>

大雄地区福祉協力員会『地域福祉活動応援事業』を活用した地区をご紹介します。

新町地区の中高年の女性を中心に、毎週土曜日にスマイルボウリングの練習とお茶っこ飲みなど行い、交流を深めることを目的に申請しました。



発起人
仙北谷ケイ子さん

地区の高橋隆助さんが、平成28年にスマイルボウリングの用具を2組購入し、冬期間の健康づくりとして老人クラブの会員で練習を行ってきました。

夏場は、なかなか集まる機会が少ないことから、スマイルボウリングの練習をやりたいとの声が多く聞かれたため、申請しました。

和気あいあいと練習した後に、水分補給として持ち寄った飲み物とお菓子や漬け物をいただきながら交流を深め楽しんでいきます。

八柏八幡神社祭典



<伝統行事の継承>

八柏八幡神社は、八柏城（城主、八柏大和守道為）として小野寺氏に貢献し、戦国時代より現在に至っています。

（神社の祭典は、
9月14日、15日）

宵宮は旗を立て、金魚すくいや焼き鳥などの夜店や受付など各世代が協力しあって永年にわたり受け継がれています。舞台では、歌や漫談などで盛り上がりました。

かつては近隣集落からの参拝者で活気にあふれていました。日頃なかなか会うことのない地域のみなさんと顔を合わせる機会でもあり、このお祭りを次世代へ引き継いでいきたいとお話しされていました。



今回お話を伺った
副会長の奥山照夫さん

